



世界に希望を生み出そう

RI 会長：ゴードン R. マッキナリー

2620 地区ガバナー：中村 皇積

会長：渥美 聡一郎 幹事：志賀口 裕輔 会場監督：内山 義之

例会：毎週金曜日 19:00 ~ 20:00

グランドホテル浜松 〒432-8507 浜松市中区東伊場 1-3-1 Tel: 053-450-3003 Fax: 053-450-3006

E-Mail: hamamatsu-naka@ri2620.gr.jp

2023年8月25日（金） 晴 第1630回例会 週報 NO. 6

司 会：内山義之 会場監督
点 鐘：渥美 聡一郎 会長
ロータリーソング

「手に手つないで」

ゲスト

浜松開誠館高等学校
校 長 高橋 千広様
野球部部長 濱野 洋 様

会長挨拶



連日暑い日が続ますが、皆さん体調を崩されていないでしょうか。私は会社の工場内を見て回ることがありますが、40 度を超えるような暑さでくらくらします。暑さには本当に気を付けてください。

今日は開誠館高校のフラダンスの予定でしたが、体調不良の生徒さんが出たということで、急遽、先の甲子園の報告になりました。

先日の夏の家族会は LENRI の中村さん、親睦の高橋さん、ありがとうございました。家族会はここ何年かコロナでできなかったのですが、家族あつてのロータリー活動ですので、ご家族の皆様楽しんでいただけるものを企画しました。次回のクリスマスはもっと多くの方に参加していただきたいと思います。

幹事報告



- ・配付資料・・・ロータリーの友
- ・回覧・・・ガバナー月信、Rotary 誌、米山梅吉記念館賛助会案内
- ・地区大会は 10 月 15 日、全員登録です。ぜひご参加ください。
- ・今回はロータリークイズです。ぜひ予習をしてきてください。

委員会報告

☆佐藤芳一 クラブ研修リーダー



次週はロータリークイズ大会です。ロータリーの歴史、ロータリー用語、定款細則などから出題します。勉強会なので、スマホで検索しながら答えても OK です。

☆原英登 社会奉仕委員長



9 月 16 日朝 8 時から海岸清掃とウミガメ放流を計画しています。ご家族そろってご参加ください。
☆内山義之 会場監督



9 月より食事のメニューにメリハリつけていきます。例会出欠のお返事で食事の数の管理もしますので、ご協力ください。

会員誕生日

渥美 聡一郎さん 23 日
グエンカオキさん 5 日



スマイル

《8 月 4 日分》

♪渥美聡一郎さん

本日はマインシュロスで美味しいビールを楽しみましょう！

♪佐々木雄二さん

皆様の応援もあって浜松開誠館高校が甲子園出場に出場できることになりました。

♪内山義之さん

引っ越しに際し、妻鹿さん、眞瀬さん将義君にお世話になりました。また宜しくお願いします。

《8月25日分》

♪ 渥美聡一郎さん、志賀口裕輔さん
・ 本日は開誠館高校の高橋校長、濱野教諭にお越しいただきました。宜しくお願いします。
・ 先日の夏の家族会、楽しく参加しました。子供たちもお菓子をたくさんもらいました。高橋聖子さん、中村将義さん、ありがとうございました。



♪ 中山和彦さん

渥美会長、誕生日おめでとうございます。



♪ 佐藤芳一さん

明日浜名湖で我が明天丸出向します。初めて孫たちを乗せます。



♪ 佐々木雄二さん

先日は皆様から多額の寄付金ありがとうございました。お陰様で令和初の静岡県勢第1回戦突破ができました。2回戦では常連北海を最後まで苦しめましたが、残念な結果でした。少しですがお土産も買ってきました。



♪ 高橋聖子さん

家族会ありがとうございました。61名の参加で楽しく交流ができました。中山さん、佐藤さん、中村さん、ご協力ありがとうございました。



♪ 内山義之さん

栗原さん、登記をありがとうございます。三輪さん、ご融資をありがとうございます。ロータリーの皆さんに助けていただけてばかりです。



浜松開誠館高校甲子園報告

進行：佐々木雄二 副会長

本日はフラダンス部の皆さんに踊っていただく予定でしたが、何人かが体調を崩してしまったので、校長先生のご配慮で中止となりました。

先日皆様から多額の寄付金を頂いたことでもありますし、校長先生と部長の濱野先生から甲子園のご報告を頂きたいと思います。

私も今回初めて甲子園に応援に行ってきました。草薙とは違うワクワク感があり、パワーをもらってきました。

☆ 高橋 千広 校長



まず、皆様に心よりお礼申し上げます。先日皆様からご奉仕をたくさんいただき、また多くの頑張っている言葉を頂く中で、応援を背にして生徒たちは甲子園の舞台で伸びやかに戦うことができました。佐々木会長にはいつもご支援を頂きありがとうございます。

☆ 濱野 洋 部長



この度甲子園に初出場することができました。創部25年で初出場、浜松の高校が甲子園に行くのは21年ぶり、令和になって初めて静岡県勢が1勝を上げるなど、いろいろありました。スタンドやいろいろなところからの声援で思った以上の力が出せました。皆様のお陰だと思っています。

7月29日に県大会で優勝し、県庁や市長を訪問し、3日後には大阪入りしました。すぐ抽選会があり、1回戦の相手が東海大学熊本星翔高校と決まりました。

甲子園は高野連が仕切っていますが、主催は朝日新聞、いろいろな規制の中で行われています。コロナ、熱中症、テレビ放送の関係で試合時間も限られ、練習場所も割り振られていて1日2時間しかできません。移動に片道1時間ですが、ほとんどホテルの中で時間を余らせている中で1回戦が始まりました。第1試合は8時に始まるので、3日前から全員4時起き、4時半食事で体を慣らししていました。試合の時は主催者で用意してくれたバスがホテルの前に迎えに来て、それに乗って甲子園に入りました。トンネルのようなところを通り応援団には会うことなく球場に入り試合が始まりました。

1回戦ではキャッチャーの新妻がホームランを打ちました。彼は今U-18の日本代表に選ばれ、3日前にジャパンの子たちが集合する池袋サンシャインシティホテルへ行きました。私も付き添いました。

今日は早稲田大学と試合、9月1日より台湾に渡り、9月11日まで試合をしてくる予定です。

彼はもともとそんな選手ではなく、去年は試合にも出ていません。この冬場筋力トレーニングに励み、パワーもついてホームランも打てるようになりました。

甲子園が終わって、3年生の進路の問題もあり、監督は今日はセレクションのほうに行っていますし、キャプテン吉松は奈良に帰っています。そんなわけで皆様にご挨拶できず、申し訳なく思っています。

甲子園では1時間半で試合を終わらないといけないのですが、今クーリングタイムというのがあって、熱中症にならないように配慮してくれています。1回足がつると注意を受け、2回だと退場になってしまいます。3年間の頑張りがそれで終わってはいけなくて、私もベンチで熱中症にならないように対策を取ってきました。世間ではこの暑さの中での試合に疑問を持つ方もいます。慶応高校が髪の毛を伸ばしていることに対して、いろいろな考え方があると思います。

開誠館も髪の毛を伸ばし、週2回休みを取っています。自分たちでメニューを決め、監督もほとんどサインを出さない野球をしています。

週2回の休みには、寮で勉強していたり、ジムに行ったり、トレーニングをしたり、上手に時間を使っています。

2試合目は良い試合でしたが、さよなら負けをしてしまいました。エースは新居出身の近藤君で地元の子です。結構気が強く、監督が交替させようとしたのですが、自分で投げさせてくれと投げました。チームも監督も我々も、近藤で負けるなら仕方がないとすっきりした気持ちです。

試合の後、テレビ局が取材に来て泣いている姿を撮りたい様子でしたが、うちの子たちはにこにこ明るい表情でしたのでテレビ局は困っていました。

本当にやり切った、こんなに応援してくれる人があるというのが

だんだん自覚につながり、人に対する受け答えや、態度などに成長ぶりを見ることができました。

最後は甲子園の砂を取ってきましたが、その時にもここにこしていっぱい土をもってきました。

一番顔が引きつっているのは、残された下級生です。もう新チームが誕生しています。20人の甲子園メンバーの中でピッチャーもキャッチャーも入れて5人残っています。次の選抜にも出ることができるよう頑張っています。

今後とも開誠館高校、野球部を宜しくお願いします。

《会員からの質問に答えて》

・応援団の団長がとても明るくなりました。監督の「お前も野球部だから」の一言が効いたようです。野球部だけでなく、スタンドで応援してくれていた生徒たちも変わっているのではないかと思います。

・サインは基本的にありません。つまり、あまり作戦がありません。キャプテンや生徒同士でいろいろ話し合っているようですが、その他の指示は出していません。

・甲子園へ行くまではやり方にいろいろ言われることもありましたが、監督は今のスタイルで行くと思います。県大会の時は監督が後ろにいて僕が前でいろいろサインを出していましたが、それはダミーで誰も見ていませんでした。開誠館の秘密はそんなところですよ。

・野球の成績なども皆数字にしていたところ、みんな自分で何とかするしかないと思ってそれぞれが努力しているようです。慶応高校も似たようなことをしているようなので、このやり方をどこもするようになるのかもしれませんが。

《佐々木雄二さんより》



開誠館では色々な部活が全国大

会に出ている中、野球部は今までなかったのですが、これで100周年に向けて益々弾みがついていくのではないかと思います。

《開誠館からのお知らせ》

10月21日(土)、本校を会場に全国から教育関係者や関係省庁、自治体などが集まって「気候変動から未来を守るシンポジウム」を開催します。本校の取り組み発表もあります。ご興味のある方はお越しください。

古着 de ワクチンについて

☆渥美聡一郎 会長



「古着 de ワクチン」は既存の活動ですが、2620地区としても一緒にこの活動をしようという取り組みです。ターゲットは9月29日のガバナー公式訪問で、贈呈式を行います。古着は着られなくなった子ども服、筆筒の肥やしになっているスーツ、Tシャツなど何でも良いです。但し下着とか変色してしまったもの、穴のあいたものは遠慮してください。古着は海外などで再活用し、最終的にはポリオワクチンを送ります。

出席報告

発表：杉本靖和 出席委員

会員数	42名
出席者数	23名
出席算定会員数	35名
出席率	65.71%

前々回出席者数	31名
前々回出席率	81.58%

